



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場会社名 株式会社 常陽銀行
 コード番号 8333 URL <http://www.joyobank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月6日

(氏名) 寺門 一義
 (氏名) 中島 文規
 特定取引勘定設置の有無 有

TEL 029-300-2604

配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	50,740	24.5	18,714	53.9	12,090	35.7
25年3月期第1四半期	40,752	1.1	12,158	39.8	8,903	51.6

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △7,890百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △1,020百万円 (△129.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	16.12	16.11
25年3月期第1四半期	11.70	11.69

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	8,509,839	493,397	5.7
25年3月期	8,268,033	506,649	6.0

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 490,766百万円 25年3月期 504,035百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	4.50	8.50
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	4.50	—	4.50	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,000	8.1	12,000	0.4	15.98
通期	38,000	5.6	24,000	5.6	31.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	799,231,875 株	25年3月期	799,231,875 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	52,173,504 株	25年3月期	48,455,648 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	749,747,710 株	25年3月期1Q	760,857,258 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当ありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当ありません。

4.平成25年度 第1四半期決算説明資料

(1) 損益の状況【単体】

- ・業務純益は、預り資産販売を中心に役務取引等利益が増加したものの、国債等債券損益や資金利益の減少等により、前年同期比12億円減少の122億円となりました。
- ・経常利益は、業務純益が減少する一方、株式等関係損益の増加、不良債権処理額の減少等により、前年同期比61億円増加の175億円となりました。
- ・四半期純利益は、前年同期比27億円増加の112億円となりました。

① 損益の状況

(単位：百万円、%)

	平成25年度 第1四半期	平成24年度 第1四半期	増 減	平成25年度 中間期	
				予想値	進捗率
業 務 粗 利 益	29,686	31,159	△1,472		
資金利益	23,567	24,410	△842		
役務取引等利益	3,597	3,351	245		
特定取引利益	78	58	20		
その他業務利益	2,442	3,338	△895		
うち国債等債券損益	2,097	3,094	△996		
経 費	18,351	17,927	423		
人件費	8,867	8,836	30		
物件費	7,793	7,423	369		
税金	1,690	1,666	23		
一般貸倒引当金繰入額 (イ)	△957	△319	△638		
業 務 純 益	12,293	13,551	△1,258	21,500	57.1
コア業務純益	9,237	10,137	△899		
臨 時 損 益	5,274	△2,090	7,364		
うち不良債権処理額 (ロ)	1,213	1,982	△769		
貸出金償却	472	821	△348		
個別貸倒引当金繰入額	1,013	1,192	△179		
バルクセール売却損	—	—	—		
偶発損失引当金繰入額	126	22	104		
その他の処理額	339	461	△122		
償却債権取立益	737	514	222		
うち株式等関係損益	6,262	△538	6,801		
経 常 利 益	17,567	11,460	6,106	17,000	103.3
特 別 損 益	△98	△104	6		
うち減損損失	43	52	△9		
税引前四半期純利益	17,468	11,355	6,112		
法人税等合計	6,262	2,862	3,399		
四半期純利益	11,206	8,493	2,713	11,000	101.8
信用コスト (イ)+(ロ)	256	1,663	△1,407		

(注) 1. コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益

2. 信用コスト ＝一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額

② 利鞘

(単位：%)

	平成 25 年度 第 1 四半期	平成 24 年度 第 1 四半期	増減
(1) 資金運用利回 (A)	1.24	1.34	△0.10
(i) 貸出金利回	1.35	1.47	△0.12
(ii) 有価証券利回	1.10	1.23	△0.13
(2) 資金調達原価 (B)	1.01	1.03	△0.02
(i) 預金等利回	0.03	0.05	△0.02
(ii) 外部負債利回	0.20	0.24	△0.04
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.23	0.31	△0.08

(参考) 国内業務部門

(単位：%)

	平成 25 年度 第 1 四半期	平成 24 年度 第 1 四半期	増減
(1) 資金運用利回 (A)	1.21	1.32	△0.11
(i) 貸出金利回	1.36	1.48	△0.12
(ii) 有価証券利回	1.02	1.19	△0.17
(2) 資金調達原価 (B)	1.01	1.02	△0.01
(i) 預金等利回	0.03	0.04	△0.01
(ii) 外部負債利回	0.18	0.21	△0.03
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.20	0.30	△0.10

③ 有価証券関係損益

(単位：百万円)

	平成 25 年度 第 1 四半期	平成 24 年度 第 1 四半期	増減
国債等債券損益	2,097	3,094	△996
売却益	4,539	3,094	1,444
償還益	543	—	543
売却損	2,984	—	2,984
償還損	—	—	—
償却	—	—	—
株式等関係損益	6,262	△538	6,801
売却益	7,517	179	7,337
売却損	1,254	—	1,254
償却	0	718	△717

(2) 金融再生法ベースのカテゴリによる開示【単体】

- 金融再生法ベースの開示額は1,505億円、貸出金等残高に占める比率は2.89%となりました。

(単位：億円、%)

	平成25年6月末	平成25年3月末	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	83	79	3
危険債権	1,066	1,094	△27
要管理債権	356	379	△23
小計(A)	1,505	1,553	△47
正常債権	50,484	50,215	269
合計(B)	51,990	51,768	221
貸出金等残高に占める比率(A)/(B)	2.89	3.00	△0.11

(参考) リスク管理債権の状況

(単位：億円)

	平成25年6月末	平成25年3月末	増減
破綻先債権額	13	15	△1
延滞債権額	1,133	1,156	△23
3ヶ月以上延滞債権額	8	8	△0
貸出条件緩和債権額	348	371	△23
合計	1,503	1,551	△47

(3) 自己資本比率(国内基準)

- 自己資本比率は、連結で13.36%、単体で12.92%となりました。Tier I比率についても、連結、単体ともに12%台と引続き高い水準にあります。

【連結】

(単位：億円、%)

	平成25年6月末	平成25年3月末	増減
(1) 自己資本比率	13.36	12.81	0.55
(Tier I比率)	12.70	12.18	0.52
(2) Tier I	4,082	3,969	112
(3) Tier II	318	318	△0
(イ) うち自己資本に計上された有価証券含み益	—	—	—
(ロ) うち自己資本に計上された土地再評価差額	109	109	△0
(ハ) うち劣後ローン残高	204	204	—
(4) 控除項目	105	115	△10
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	4,295	4,172	122
(6) リスク・アセット	32,132	32,569	△436
(7) 総所要自己資本額	1,285	1,302	△17

【単体】

(単位:億円,%)

	平成25年6月末	平成25年3月末	増減
(1)自己資本比率 (Tier I比率)	12.92 12.36	12.40 11.88	0.52 0.48
(2)Tier I	3,952	3,849	102
(3)Tier II	300	300	△0
(イ)うち自己資本に計上された有価証券含み益	—	—	—
(ロ)うち自己資本に計上された土地再評価差額	96	96	△0
(ハ)うち劣後ローン残高	204	204	—
(4)控除項目	124	135	△11
(5)自己資本 (2)+(3)-(4)	4,129	4,015	113
(6)リスク・アセット	31,954	32,379	△424
(7)総所要自己資本額	1,278	1,295	△16

- (注) 1.信用リスク・アセットの算出においては基礎的内部格付手法を採用しております。また、オペレーショナル・リスクの算出においては粗利益配分手法を採用しております。
2.総所要自己資本額はリスク・アセットに4%を乗じた額であります。

(4) 時価のある有価証券の評価差額【単体】

・その他有価証券の評価差額は、1,002億円の評価益となりました。

(単位:億円)

(単位:億円)

	平成25年6月末				平成25年3月末			
	時価	評価差額	うち		時価	評価差額	うち	
			益	損			益	損
その他有価証券	26,281	1,002	1,093	90	26,191	1,318	1,371	53
株式	1,968	704	730	25	1,924	660	683	23
債券	21,070	225	249	24	20,909	438	441	2
その他	3,241	72	113	40	3,357	219	245	26

- (注) 1.有価証券のほか、信託受益権も含めております。
2.なお、満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位:億円)

(単位:億円)

	平成25年6月末				平成25年3月末			
	帳簿価額	含み損益	うち		帳簿価額	含み損益	うち	
			益	損			益	損
満期保有目的の債券	207	1	1	0	219	2	2	0
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—

(5) 貸出金・預金・預り資産の状況【単体】

① 貸出金

- ・貸出金残高は、25年3月末比200億円増加の5兆1,600億円となりました。
- ・震災復興支援や医療・福祉・新エネルギーなどの成長分野への取組み、住宅取得ニーズへの積極的な対応により、法人、個人とも増加しました。

(単位：億円)

	平成25年6月末	平成25年3月末	増減
貸出金(未残)	51,600	51,399	200
法人	31,439	31,355	84
個人	12,270	12,123	147
国及び地方公共団体	7,889	7,921	△31
貸出金(平残)	51,450	50,443	1,007

(注) 人格別貸出金残高は実質ベースであります。

(単位：億円)

	平成25年6月末	平成25年3月末	増減
消費者ローン残高(未残)	16,247	15,934	313
住宅ローン	11,285	11,100	184
その他のローン	4,962	4,834	128

② 預金

- ・預金残高は、個人預金を中心に順調に増加し、25年3月末比2,147億円増加の7兆5,701億円となりました。

(単位：億円)

	平成25年6月末	平成25年3月末	増減
預金(未残)	75,701	73,553	2,147
うち個人預金	56,467	55,185	1,281
預金(平残)	74,162	72,615	1,547

③ 預り資産

- ・預り資産残高は、25年3月末比76億円減少の1兆1,304億円となりました。

(単位：億円)

	平成25年6月末	平成25年3月末	増減
投資信託	2,832	2,976	△144
外貨預金	574	605	△31
国債等	3,177	3,258	△81
保険(保険料収入ベース)	4,720	4,539	180
合計	11,304	11,380	△76

以上